

総伝感謝

若葉 立澤 岳 晴

明けましておめでとうございます。まずはみなさまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

遂に二十一世紀の幕開けです。初日の出を拝し、良い年になりますようにと祈念いたしました。

何か趣味を持たなければと思って始めた詩吟でしたが、いつしか28年の歳月が流れました。お陰様で新しい年を迎え総伝を戴きました。振り返りますと家庭と仕事を両立させながら、よくここまで続けられたと感無量でございます。

さて、この度思いがけず吟友よりお祝いの包みが届きました。シクラメンです。その時の感動を次の歌に託しました。

「窓ぎわに心のなごむシクラメン

贈呈うれし日に炎ゆるなり」

岳・岳院の 友が贈りし

晴・晴れ晴れと リップ紅花

祝・シクラメン 意思の疎通に伝位感謝

碩心会初吟会に参加して

堀内E 西岡 清 岳

強い寒気が入り、厳しい寒さが続いている1月14日(日)逗子会館に於て、初吟会が行なわれました。

外の寒さに比べ、会館内は会員の方々の新年会における意気込みを表わすかのように熱気でムンムンしていました。

定刻10時松井正岳先生の司会で始まり、加藤岳洵先生の開会の言葉、千葉会長の年頭の挨拶のあと「碩心会の詩」を全員で大合吟。

御招待の第二地区長加藤岳心先生、県本部副部長鹿嶋岳久先生のご挨拶と吟詠を拝聴。続いて佳香会高橋之香会長と紅舟会白井会長祝舞が華やかに舞われ、第一部終了。

第二部は乾杯で始まり、今回の担当支部、大船・栄・松和・戸塚・逗子Aの5支部が紹介されました。

演芸は踊り、カラオケ、都都逸、二人羽織琴の合奏、飛び入りもあり盛り沢山でした。

あっと言う間にフィナーレの炭坑節、万歳三唱、中村岳愛先生の閉会の言葉で終了。担当支部の皆様、有難うございました。

短歌

一色支部 守谷 岳 琅

母の胸に抱かれ詣でし産土神の

宮居に迎ふ米寿の春を

俗に生ひ学びの道は知らねども

求めて止まず人の往く道

俳句

唐木作支部 寺 脇 宇 岳

落葉掃く日々美しき朝かな

吊し柿故里とほく老ひにける

白梅や競はず励む詩吟道

入会

358 小川 晃 逗子市池子三ー八一十五

(逗子A) 〇四六八一七三一一九九八

359 新倉令子 横須賀市秋谷五三七二

(下山口) 〇四六八一五六一七九九九

退会

119 小峰弘岳 (諏訪) 131 松井梅岳 (諏訪)

317 角田邦子 (一色)

編集後記

あけましておめでとうございます。21世紀を迎え、これからも皆様に喜ばれる会報誌にしたいと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。 広報部一同